

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京 都 府 知 事	平成24年 7月27日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府南丹市八木町室橋山田10番地1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） ジヤトコ(株) 八木・京都工場長 穴田 能文

環境マネジメントシステムの名称	IS014001
適用範囲	本社（A地区、B地区、C地区）、富士地区（第1地区、第2地区、第3地区、第4地区）蒲原地区、富士宮地区、掛川地区、京都地区、八木地区、水島地区
導入年月日	平成10年 6月 30日
認証番号	0032D-12
基本方針	企業理念の使命『お客さま・クルマ文化・社会への価値の提供』の達成に向けて、一人ひとりの社会、自然や地球を思いやる『やさしさ』と最新技術を融合させることで、トランスミッションの開発・製造・販売を通して、クルマと環境が共生できる社会の実現に取り組んでいきます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	毎年度初めに全社環境EMPが制定され、それに基づき各地区毎に地区環境EMPを制定する。削減目標については下記の通りです。 平成24年度 全社ではCO2削減目標は売上高当たりのエネルギー量前年度比2%減 廃棄物削減目標は前年度比2%減
目標を達成するための取組の内容	昼休み直間の設備電源切の徹底、休日電力幹線及びコンプレッサの電源切り 事務所内空調、事務所・工場照明ONOFF管理の強化、通路等の照明間引きの 実施 省 エネ改善活動（エアリーク・消灯等） エアリーク圧力の見直し
目標を達成するための取組の進捗状況	昼休み直間の設備電源切の徹底、休日電力幹線及びコンプレッサの電源切り実施済み 事務所内空調、事務所・工場照明ONOFF管理の強化、通路等の照明間引きの実施済み 省エネ改善活動（エアリーク・消灯等）実施中 エアリーク圧力の見直し実施中
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	毎月の地区EMPフォロー会議にて環境管理責任者へ進捗状況の報告を行っている。更に上期と年度末に振り返りを行い当初計画通りに進捗したかどうかの結果評価がされる。
事業活動に係る法令の遵守の状況	毎月の地区EMPフォロー会議にて遵守状況を確認するという要領で運用しておりこれまでに違反及び行政当局からの指導はなかった
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	社内評価として毎月EMPフォロー会、年度初と年度末には全社環境統括委員会が開催される。 内部監査システムがあり毎年実施され更に 社外評価としてJARIにて毎年監査を受けシステム評価及び継続的な改善に取り組んでいる

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。